

## 『 愛西市健康祭りにて、105名が鍼灸を体験 』

平成23年11月6日（日）午前9時～午後3時まで、愛西市保健センターにて、「愛西市健康祭り」が開催されました

愛知県鍼灸専門師会から、11名の会員が参加協力をし、101名の方に鍼灸の体験をしていただきました。

時折、小雨のふる、あいにくのお天気で、いつもの年に比べ、来場者はやや少なめでしたが、鍼灸体験者は69名で、小児はり体験者は36名でした。年齢層は30歳代～50歳までの比較的若い層が多く、主訴としては、肩こり、冷えを訴える方が多く、高齢者では腰痛を訴えられる方が多く見受けられました。

健康相談コーナーでは、より深く問診や脈診を行い、局所治療よりも原因治療（本治法）の重要性を説明しました。単なる肩こり、腰痛のみでなく、様々な病気に鍼灸の効果があることに驚いてみえる方もありました。初めて体験された方は、はりが痛くないことに、驚いてみえました。「以前から、鍼灸治療はいろいろな病気に効果があると言うことを聞き、一度受けたいと思ってはいたが、どこに行けば良いのか判らなかった。」と言う声も多く聞かれました。

このように、鍼灸に対する期待は高まっているのですが、疾病治療をする鍼灸専門治療院は、まだまだ一般に認識されてないようです。このことは、我々、鍼灸師の責任でもあるとあらためて思いました。これからも、地道にこのような啓発活動を続けていくことが重要であると再認識しました。



文責 杉原由美子

